

# 志岐市議会だより

第24号  
平成22年2月4日発行



みんなで餅つき(霞翠幼稚園)

平成21年度一般会計・特別会計補正予算、嘱託職員退職時割増報酬支給条例の制定など5件の条例改正を含む議案16件、陳情1件を可決し、請願2件については継続審査とした。※詳細は4～5ページに記載

## ○12月定例会 (12/4～17)

職員給与に関する条例の一部改正(減額)等条例改正2件、平成21年度一般会計・特別会計補正予算について可決。※詳細は3ページに記載

## ○臨時会 (11/30)

職員給与に関する条例の一部改正(減額)等条例改正2件、平成21年度一般会計及び特別会計について2件を可決。※詳細は3ページに記載

## ○臨時会 (10/23)

志岐市汚泥再処理センター工事請負契約の締結、補正予算(平成21年度一般会計及び特別会計)について2件を可決。※詳細は3ページに記載

## ○10月定例会 (10/23)

志岐市汚泥再処理センター工事請負契約の締結、補正予算(平成21年度一般会計及び特別会計)について2件を可決。※詳細は3ページに記載

クイズ 議会だよりクイズ	声 市民の声	特集 未収金対策 もうひとつくわしゅう 議会に行きました	質問 10人が一般質問	審査 委員会レポート	予算 どんな補正予算がある? と?	挨拶 市議会議長あいさつ
16P	14P～	11P	6P～	4P～	3P	2P



# 市民の期待と信頼に 応えられる議会を

「新しい年によせて」

吉岐市議会議長

牧永 護

平成22年の年頭にあたり、ご挨拶を申し上げます。

市民皆様におかれましては、平素より吉岐市議会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今春、3月14日には吉岐市立一支国博物館・長崎県埋蔵文化財センターがオープンいたします。長崎県と吉岐市が共同で整備をし、民間活力を導入した取り組

みで、吉岐の地域振興に大きく影響する魅力ある企画として、期待を寄せております。

我が郷土の文化・歴史に理解と愛着を深め、吉岐島の繁栄に繋がるよう、皆様と共に力を合わせて行きたいと存じます。

新聞・ニュース等でご承知のとおり、わが国の危機的な財政問題が、国から地方への財源支出の削減に繋がりが、今後、本市の財政は大変厳しい状況が続くと予想されます。

そのため、吉岐市議会議長として、国県に対し陳情

活動を重ねております。(12ページに報告)

早いもので、吉岐市誕生から6年となります。

本市の昨年一年を振り返りますと、吉岐の子どもたちの活躍に多大な勇気をもたらったことが一番にあげられます。盈科小学校少年軟式野球クラブの全国大会ベ

スト8の快拳、国土交通大臣杯・全国離島中学生野球大会での吉岐選抜チームの優勝、また、石田町山崎少

年消防クラブが日本代表としてヨーロッパ青少年消防

オリンピックに出場するなど、吉岐市民にとっての誇

りであり、未来を託す立派な器を持った子どもたちの成長を喜ばずにはおれません。

子どもたちへ「美しい吉岐市」を継承するため、そして希望に満ちた新年を迎えられました市民皆様の「期待と信頼」に答えられるよう、議決機関としての役割を果たすべく、議員全員で一層努力を重ねてまいります。

どうか本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様の「幸せ」を心よりお祈り申し上げます。



# どんな補正予算があると？

ミルちゃん

☆ 12月補正予算 一般会計補正予算 4億 1,328万 7千円増  
 特別会計補正予算 1,123万 2千円増  
 総額 4億 2,451万 9千円増

## 新型インフルエンザ予防接種委託事業 1,758万円

1歳～小学6年生までの子ども等は新型インフルエンザの2回目の予防接種が無料で受けられます。



「注射終わったあ～!?!?」（市民病院）

## 畜産環境総合整備統合補助事業 2,658万円

堆肥センター整備工事費



堆肥センター造成地（郷ノ浦町初山）

## 耐震診断調査

小学校（10校舎） 1,660万円  
 中学校（1校舎、4体育館） 653万円



柳田小学校校舎

## 県営街路事業負担金

4,660万円

新郷ノ浦港線街路改良の市負担金



工事中の県道・新郷ノ浦港線（文化ホール～親和銀行へ通じる）

## その他の事業

障害者自立支援事業 4,808万円  
 生活保護扶助費 4,662万円  
 子育て応援特別手当事業凍結 △ 3,240万円  
 21世紀漁業担い手確保促進事業 1,000万円  
 新世紀水産業育成事業 1,428万円

郷ノ浦町環境管理センター設備修繕 517万円  
 勝本町クリーン&リサイクルセンター 〃 440万円  
 森林病虫害防除事業 429万円  
 古代史ぎっしり・壱岐魅力発信事業 290万円  
 勝本総合運動公園設備改修工事 200万円

## ★ 10月補正予算

一般会計 46億 5,099万円増  
 地域情報通信基盤整備推進事業 46億 2,800万円  
 ◎ケーブルテレビ施設整備費  
 市の自主放送による地域コミュニティサービスの提供  
 農林漁業体験民宿施設整備事業補助金 2,656万円  
 ◎国登録の農林漁業体験民宿業トイレ等の施設整備費  
 観光アドバイザー招へい事業 275万円

## ★ 11月補正予算

一般会計 115万円増  
 特別会計 440万円減  
 総額 325万円減  
 公務員給与（減額）改定に伴うもの

# 委員会レポート

★ 12月議会 各委員会の議案審査状況を報告します。

## 予算特別委員会

委員長 久間 進

### 議案審査状況

平成21年度一般会計補正予算(第8号) 4億4千66万1千円が提示された。

補正額の内、県との執務室ワンフロア化のための1千518万円について、住民は現在の市の組織・機構にやると慣れてきたところであり、住民サービスの低下に繋がること等を考えると、もう少ししばらく十分な検討をすべきとの意見が多かった。

また、原の辻関連でエコカー購入額1千219万4千円について、財政も厳しい中で高額な車が必要なのか、観光客用の移動手段という事だが、観光客はほとんど

バスで移動されるし、電気自動車の維持費がかかり長期的にも賛成できないなどの意見があった。予算特別委員会の質疑を踏まえ、市長は「議案の一部訂正」を申し出た。ワンフロア化とエコカー購入の補正額を削除した、訂正後の補正予算額4億1千328万7千円について、原案可決した。



12月議会 予算委員会

## 総務文教常任委員会

委員長 町田 光浩

### 議案審査状況

12月定例会では、議案3件と陳情1件の付託を受け、審査を行った。採決の結果、全議案について原案可決・採択すべきものとした。主な内容は次の通り。

#### 嘱託職員退職時割増報酬支給条例の制定

嘱託職員の退職時割増報酬の経過的支給に関する事項について定めるもの。

#### 原の辻一支国王都復元公園条例の制定

史跡及びガイダンス施設を設置するため、条例を定めるもの。

#### 武生水A辺地(変更)、武生水B辺地(変更)、渡良A辺地、渡良B辺地、長島辺地、沼津A辺地、初山A辺地及び八幡浦辺地に係る

消防団施設の建設・小型ポンプの購入及び市道改良に辺地対策事業債を活用するため策定するもの。

#### 総合整備計画の策定

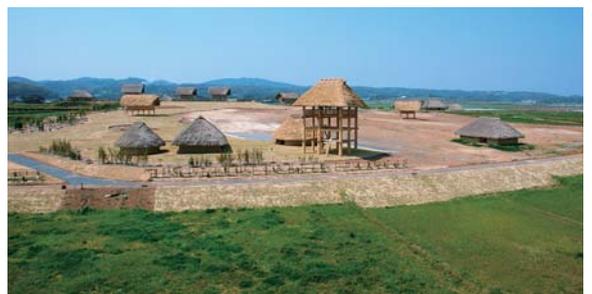
義務教育費国庫負担制度の堅持に関する陳情

#### 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する陳情

全国等しく教育水準を確保していくためには、義務教育費国庫負担制度は堅持されるべきであり、採択すべきものとして意見書を内閣総理大臣等に提出した。

#### 委員会の意見

嘱託職員報酬については、法との整合性・報酬の格差是正・契約期間等についての質疑や外部委託へ転換等の提言があった。嘱託職員の取り扱いについては法的な問題も含んでおり数年前から指摘されている。今回の条例制定は第一歩にすぎ



原の辻一支国王都復元公園

ず、今後も残る問題点について早急な改善をすべきである。

また、王都復元公園については、名称に関する質疑や意見が多数出された。これから力を入れて売り出していく施設等の名称(通称)は、万人になじみやすく簡潔なものにすべきであり、開館(園)を控えた現時点で一貫性をもった通称が決まっていけないことは広報戦略に大きな影響を及ぼすと考えられる。早急に検討すべき。

# 厚生常任委員会

委員長 町田 正一

## 議案審査状況

今議会で厚生委員会に付託された議案3件について原案のとおり決し、請願については継続審査とした。

### 犬取締条例の一部改正について

今まで飼い主が無料で保健所に持ち込み、処分していたが、県条例改正により、生後90日以上の犬猫は1頭につき2千円の有料にする。年間100頭以上が処分されている現状から、有料にすると野犬化するのではないかと

「ずっと一緒にいたいワン！」



「**「高岐市民病院改革に関する請願」**」  
公設公営による市民病院改革を求める内容の請願については、理事者側から未だ具体的な提案がなされていない状況から継続審査とした。

# 産業建設常任委員会

委員長 鵜瀬 和博

## 議案審査状況

12月定例会では、議案6件、請願1件の付託を受け、採決の結果、継続審査となった請願1件を除き全議案可決。主な内容は次のとおり。

### 公有水面埋立（大島漁港区域内）について

郷ノ浦町長島漁港内に船揚場設置に伴う漁港施設用地として公有水面を埋立てるもの。



諸津漁港竹ノ浦防波堤の消波ブロック

### 変更について

消波ブロック据付が7〜9月に渡り現場海域が想定以上の荒天のため約2ヵ月作業が出来ず、その影響によりヤード使用料2ヵ月分追加するもの。

### 平成21年度市下水道事業特別会計補正予算（第3号）について

審査にあたり、紹介議員2名と請願者である箱崎漁協組合長を参考人として請願の趣旨等説明を受け、質疑応答を行った。その後、委員会にて協議した結果、さらに慎重な審議を必要とするため継続審査とし、閉会中に審査することとした。

### 定置漁業の生産力維持、雇用対策、地域活性化に関する請願について

箱崎漁業経営団の解散が決定し、地域活性化、雇用・生産量の維持確保のため、箱崎漁協が一切の施設を引き受けて事業を継続する計画。水産業の危機的状況に対し、応分の助成をお願いするもの。

ちよっぴ  
ブレイク

新春マラソン  
応援タイム



豊坂 敏文 議員



**Q 職員等、給与の格差是正**

平成16年3月1日合併時における、旧4町並びに町村組合の給与体系の不均衡があったことから、合併時に調整されないうままだったが、いつ是正さ

れたのか。

- ① 正規職員の状況
- ② 嘱託職員の状況
- ③ 付属機関（環境管理組合、農業機械銀行、学校養務給食会）の状況

**A 市長**

**ままならぬ格差是正**

- ① 正規職員は17年4月1日に開始し、18年4月1日に完了。
- ② 嘱託職員については、旧町等で任用したままの身分、処遇を尊重していた。

**A 教育長**

沓岐市学校用務給食会では、給与の見直しはしていない。

**Q 公共用地（市有地）の未登記策**

学校用地、市道等の未登記物件が見られる。特に、合併前に取得された土地が、所有権移転登記がされていない物件が山積して、国土調査の折にも問題化している。早急に対処すべき。

**A 市長**

**困難な公共用地登記**

公共用地の登記未了については、頭を痛めています。昭和40年以前は、ほとんどの道路が寄付でありました。それから世代も変わっています。

そういうことで、事務量が膨大で、未登記解消担当を一名当てています。が困難をしています。

③ 環境管理組合については、17年4月から調整された環境管理組合規則により実施し、機械銀行については、嘱託の取り扱いに従っている。

仕事始式で訓辞を受ける市職員



榊原 伸 議員



**Q 困ります 執務共同化**

今年度中に、市の建設課と県の建設課が旧支庁舎の四階で一緒に仕事をするとする事ですが、効率を考えると今の4支所体制にしているのにこの様な事が進めば支所が増え

て住民サービスの低下になる事が歴然である。

**A 市長**

**共同化にご理解を**

執務共同化のねらいは、県と市が地域の課題に一体となって取り組む体制を作ることが目的で、市の職員が協働することによって、専門的な知識の共有、技術の向上に期待するものである。

**Q 合併浄化槽を手軽に**

市では、家屋面積が130

m<sup>2</sup>を基準に以下が5人槽、以上が7人槽となっている。沓岐では同敷地内に2軒・3軒あっても2〜3人しか住んでいないのが現状である。130m<sup>2</sup>以上でも5人槽に出来るように県に働き掛けて頂きたい。

**A 市長**

**県に行かせます。**

合併浄化槽については、国・県からの補助金で実施している事業である。

沓岐の事情をよく説明させるよう、県に相談に行かせます。

**Q 入札は慎重に**

今年の四月の総合評価一般競争入札で、一社でも入札を認めるということであったが、競争原理を働かせるならば、もっと慎重に扱うべき。

**A 市長**

**避けたい一社入札**

過去に「一社でも入札をする。」と記述した点については適当でなかった。

競争入札ですから、一社の場合は極力避けたいと思っています。今後の入札公告は十分検討する。

久保田恒憲 議員



## Q 病院改革と原の辻

市が直面する2つの大きな課題を市民はどの様に考えているのか。

私は個人的に5事業所にアンケートの協力を願い、114件の回答を集計した。

- ① 市民病院の独立行政法人化は、賛成22%、よく分からない70%
- ② かたばる病院を老健施設に賛成・よく分からないが共に48%
- ③ タウンミーティングへの参加は、不参加99%。その理由は、知らなかった80%
- ④ 原の辻オープンへ向けての活動と参加、知らない67%、知っていたが不参加32%
- ⑤ 市の活性化を目指す市民団体の存在を知らない

90%、知っている80%。このアンケート結果を市長はどのように感じますか。

そして今後どの様な対策をお考えですか。

## A 市長

### 情報発信に努める

病院改革に対する市民の認識度・関心度が低いという残念な結果である。今後も市のホームページ、市報等によりできるだけ詳細に情報を提供していく。病院事業は、医師をはじめ看護師等の医療従事者の確保と安定した病院経営が求められる、その実現のため医療関係者の専門的な指導・助言を受けながら、市民の意見を

取り入れ、早い時期に結論を出し、市民の安全安心の医療を提供できるように努力する。また、一支国博物館開館に向け、指定管理者の乃村工藝社と協力しながら市報掲載やボランティア研修会等を実施しており、島内外に開館PRを展開していく。今後も一支国博物館を核として、壱岐の活性化を図っていく。



弥生まつり(昨年10月)

鵜瀬 和博 議員



## Q 行財政改革を急げ

平成21年3月一般質問後の進捗状況は。

- ① 改革プラン見直し。
- ② 政策評価制度と市財政改革推進委員会の活用は。
- ③ 人事能力評価制度策定を。
- ④ 公共施設等の管理運営見直し計画の策定と広告料導入制度の確立を。
- ⑤ 市民協働は不可欠。協力的な個人団体等表彰を。

## A 市長

### 可及的速やかに

① 策定が遅れているが、現在、調整作業実施中。  
② 政策企画課と財政課が連携し、評価結果を予算や事業計画に反映すべく、円滑に進める。推進委員

会を活用しておらず、今後研究する。

③ 人事考課、給与制度の構築及びその運用に関し、調査研究中。

④ 今後廃止を含め見直す。ホームページ広告を平成22年2月から実施。

⑤ 積極的に表彰の機会を検討する。

## Q 官民スクラムを組んで

① 博物館開館後の原の辻プロジェクト室の体制とその後の窓口は。

② 今後の観光行政の展望は。観光協会と受入協議会への支援の位置付けは。

③ 地域間競争が激化する中、交流人口拡大のため官民一体となつて戦略的に積極的な広報宣伝、営業活動を行うべき。組織機構は。

④ 課題である離島航路改善のため更なる取組みを。

## A 市長

### 博物館開館を契機に

① ③ 観光商工課が総合的な窓口として広報誘致活動をさらに強化し、より

実践力の高い組織にする。  
② 文化系・自然系観光の2本立てを目指し、総合的に情報発信する。今後は市と観光協会、受入協議会が一体となり積極的に取り組む。

④ 今後も離島の現状を強く訴えていく。



旅行エージェントツアー(旅行者者下見)で一支国博物館等を視察

町田 正一 議員



**Q** 離島振興法の活用策

昭和28年度に制定された離島振興法は、吉岐島内において道路・港湾・農漁業の基盤整備で総額2千900億円が投じられ、平成25年3月までの有効期間である。

- ① 第10条で無医地区では県に診療所の設置等の義務を課しているが、三島地区は無医地区に該当しないのか。
- ② 第8条では高齢者居住施設の整備について、適切な配慮をするとなっているが、吉岐市では十分な状況にない。
- ③ 交通の確保(陸上・海上・航空)について県の施策は。
- ④ 第9条、第20条にある事業所への固定資産税等

の減免措置についての対応は。

**A** 市長 **積極的に県に要望**

- ① 無医地区である。
- 早速、地元県議会議員を通して県議会に要望してもらおう。

② 対馬・五島に比べて施設が少ないのは事実。旧町時代に一町一施設を確保すべきだった。

- ③ 県・国の補助金で対応。
- ④ 減免対象事業所に通知している。

**Q** 水産業の振興策

① 認定漁業者の資格要件の具体化。

- ② 漁船の近代化資金に、エコエンジン等にまで補助メニューを拡大できないか。

**A** 市長

**漁協と協議**

- ① 島内の漁協と協議し、検討する。
- ② 全国ではじめての事なので、補助メニューを検討する。



箱崎漁協横の繫船場

瀬戸口和幸 議員



**Q** 耕作放棄地解消を

放棄地の解消を推進するため、次のような対策や事業を起こし制度化を。

- ① 利用権の設定なくとも個人で解消のための支援が得られる対策を。
- ② 機械類の進入進出が困難で利便性の悪い農地が放棄されているので、小規模耕作道整備事業の認定条件の緩和を。
- ③ 市が事業主体となって換金性の高い品目の作付けを奨励してはどうか。

**A** 市長

**国・県へ働きかけを**

① 国の補助メニューに規制が多く取り組みにくい。

しかし、今後とも国・県

へ働きかけを続けていく。

- ② 受益面積の要件や延長等については柔軟に対処したい。
- ③ 換金性のある作物が見当たらない。

**Q** 防災及び国民保護への対処体制は？

災害等が発生した場合、救難・救助または避難等の対処、復旧のための態勢を整える前の段階、即ち情報収集から実

**A** 市長

**マニュアルはある。**

職員行動マニュアルは作成している。7月の豪雨災害を受けて見直しを実施している。

動対処要領の決定までの手順、任務分担をマニュアル化し、実動対処を早期に実施するため種々の状況を想定した演習(本番さながらの演習・訓練)が必要と思うが。



吉岐市防災訓練 (11/8 老人ホーム前)

市山

繁議員



Q どう取り組む

病院改革

①病院理事長の選任を大学に依存されているが感触と見通しは。

②独立行政法人化により病院職員等は事前に説明と理解が必要、医師会との意見交換をされたらいい。

③病院改革については、病院職員等には事前に説明と理解が必要、医師会との意見交換をされたらいい。

④理事長の招聘遅れの空白期間は、病院管理監に指揮指導の権限を与えては。



市民病院待合室

独立法人化も準備期間と多額の費用を要する。地方公営企業法全部適用化から進めては。

⑤かたばる病院と市民病院の2つ病院経営は、無理。医療療養病床48床を市民病院敷地内に移転新築して機

能統合し、一部門化による共通経費の削減ができるが。

A 市長

赤字体質の是正を

①現段階では具体的に言及できない。独立行政法人化については、現在も

アドバイスを受けている。

②一般職も含め適正な給与の見直しを検討する。

③理事長候補の目的が付いた段階で説明したい。

④独立行政法人化の前提条件である理事長が決まるまで現在の一部適用で経営改革を進める。

⑤今後研究をさせて頂きたい。

音嶋

正吾議員



Q 政権与党との関係は

①政権与党との関係強化をすべきと考えるが市長の意見は。

②民主党の政策は地域主権を重視する政策が顕著

であるが、本市としていかなる重点政策を掲げ、地域再生に取り組むか。

③市長と市議会が両輪の関係で国政に対して、航路運賃の値下げ実現に向けて取り組むべき。

市長の具体的取り組みに向けての施策と決意は。

A 市長

政権与党を支持

①私は常々政権与党を支持すると申し上げている。

②基幹産業である農業・



地元業者の育成を

Q 地元企業の育成を

本市に本社を置く企業、商店の育成を強化すべき。地元で出来る事は地元企業を優先すべき。

A 市長

検討する。

ご指摘の点についてはよく理解する。

事業内容により、工期・技術的に困難と判断すべき面もある。

可能なものについては検討する。

中村出征雄 議員



Q 学校統廃合は

① 吉岐市中学校規模適正化（統廃合）について、芦辺中学校統廃合協議会から決議文が出され、新校舎建設について市長は「市の長期計画にも含まれておらず国の補助もない、

耐用年数等もあり、建設時期はいつとは言えない。」との答弁であり、私も全く同感である。

しかしながら、質問要望に対する回答前後の発言等を見る限りでは、市の長期計画と財源の目的が付けば「建設ありき」ともとれるがどうか。

② 新しく発足する新4校の耐用年数及び、スクールのバス利用は全体児童の何%か。

③ 公共施設（小中学校等）の耐震診断の状況について、小中学校の耐震診断は何時終了するのか改修費とその他の

財源についてはどううか。また、学校以外の耐震化は進めているのか。



芦辺中学校統廃合の吉岐市第4中学校（現・田河中学校）

A 市長

23年4月スタート

① 芦辺町統廃合に関する協議会に感謝する。建設時期は、場所・耐震・耐用年数等考慮する。

④ 学校以外の耐震は、利用者の多い国民宿舎等を診断する。

A 教育長

22年度に完了

② 耐用年数は、勝本中学校を除いて12～13年で

スクールバス利用者は924名中288名の31.2%見込んでいる。

③ 22年度で校舎の耐震診断は終わる。小中学校の体育館11棟、園舎5棟が残っている。財源は県市町村振興基金で対応する。

小金丸益明 議員



Q 全面芝生化を

ダイエー西側の空き地は、芝の発育、管理面を検証すべく試験的に植栽された苗床が、順調に活着している。

海の玄関口、各種イベントの交流ゾーンとして

の用地整備の面からも、荒廃遊休地から脱却し、全面芝生化にし、多目的広場として活用すべきと考える。

A 市長

単独では困難

海の玄関口にふさわしい場所に対応に苦慮している。市民からも要望がある。

膨大な土地ですばらしいと思うが、試算したところ敷地造成・設備工事等4千万円必要で、単独

Q 目的外使用の改善を

芦辺漁港大石岸壁の漁業関連施設用地として整備された物揚場が、長年にわたり漁礁、消波ブロック等の製作ヤードとなり、粉塵、振動、騒音等に隣住民は悩まされている。製作現場としての利便性は理解するが住環境への影響は多大である。抜本的な改善策を。

A 市長

迷惑をかけている

大石地区の住環境を脅かす結果となっている。目的外使用についても迷惑をかけている。住民の方と説明会を開催し、業者に対し周辺の清掃等の実施で理解を得たが、騒音解消は難しい。官民一体となった対策を講じて、住民の理解に努める。

平成24年度以降については県と協議する。



芦辺漁港大石岸壁

では難しい。雑草等の景観については努力する。



## 未収金対策

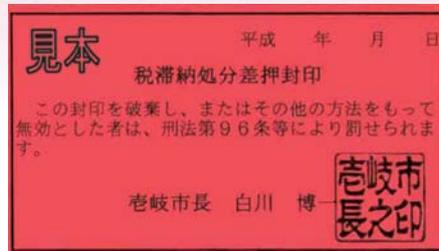
# もうちょっとくわしゅう

市民の声(15頁)で、市税等の未収金についての意見を沢山いただきました。そこで、市の未収金対策についてピックアップしました。

◆平成20年度までの市の未収金は、給食費等を含め『未収総額 約7億4,095万円』です。

(単位：千円・%)

区分	平成20年度末		平成19年度末		比較 増減率	
	人数	金額	人数	金額		
市税	市民税	904	59,200	914	54,911	107.81
	法人市民税	35	6,201	35	5,503	112.68
	固定資産税	858	220,245	847	205,640	107.10
	軽自動車税	489	6,475	441	5,562	116.41
	都市計画税	63	7,833	64	7,997	97.95
計	2,349	299,954	2,301	279,613	107.27	
国民健康保険税	1,077	330,753	1,079	319,286	103.59	
上水道使用料	547	44,011	496	42,936	102.50	
簡易水道使用料	402	34,666	371	33,568	103.27	
下水道使用料	18	1,748	8	1,567	111.55	
公営住宅使用料	86	17,343	83	18,232	95.12	
保育料	36	3,366	43	4,158	80.95	
給食費	85	8,070	77	7,075	114.06	
農業機械使用料	1	208	1	208	100.00	
農地災害復旧事業費	3	224	2	131	170.99	
林地自然災害防止事業費	1	607	1	622	97.59	
合計	4,605	740,950	4,462	707,396	104.74	



平成20年度  
**差押え件数  
120件**

平成20年度差押え状況

給与	46
不動産	14
預金	33
国税還付金	21
生命保険	3
軽自動車	1
その他	2

### ◆現状と課題及び今後の対策

### 「滞納は絶対許さない!!」

○税務課では、平成21年度市税等収納目標を97.68%（前年度実績）以上と設定し、新規滞納者を絶対に出さない方針で、戸別訪問や夜間徴収等を行い収納率向上に努めている。市税等の大口滞納者に対し、「長崎県地方税回収機構」による、家宅捜索や差押さえ等、滞納処分の強化を行い、県税務職員と連携を図り、未収額の圧縮に努めている。11月に地元で差押さえた品の「動産公売会」を実施、1月から「インターネット公売」を開始しています。

○市民福祉課では、保育料の未納者に対し主に戸別訪問等による夜間徴収を強化し、納付勧奨の実施に努め、個人の納付誓約や各種手当等からの充当誓約による納付を促し、滞納額の圧縮・解消に努めている。

○水道課では、滞納者に対し、年4回の催告書発送、電話による催促や訪問徴収を行い、悪質な滞納者には、給水停止を実施。また、平成22年度からは滞納者の資産調査を行い、裁判所への申し立てにより支払い催促（強制執行）を検討する。

### ◆現場（徴収職員）の声

行政に対する不満・不信などで、一部ご理解いただけない方もありますが、市の財源確保のためにも、日々努力します。

滞納者との距離が近く、地域的なしごらみもあって、滞納処分の強制執行には精神的な厳しさが感じられます。

9割以上の方が、まじめに納付されています。法に則った滞納処分を行うことがますます重要になってきますので、滞納者に対し、厳格な態度が必要です。

### ◆納税は 未来のために かせない

景気低迷の続く中、市民皆様には、公平・公正な税政の実現にご理解・ご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。さまざまな生活実態のある中、収入に応じて納税不可能な方と、悪質な納税拒否者とに分かれています。この未収金総額をこれ以上増大させることなく、将来のために貴重な財源を確保するためにも、納税の公平を維持しなければなりません。人と人が助け合いながら生きていくことを念頭に、一人ひとりができることを実現していきましょう。納税は社会人としての第一歩なのです。

# 議会出張レポート

☆議長の陳情報告、及び各委員会の先進地行政調査を報告します。

## 陳情報告

市議会議長 牧永 護

### 陳情内容

※嫦娥三島大橋と原島大橋架橋の早期実現について  
 ※地域医療における医師確保対策について

市町村議会議長会活動  
 ・平成21年10月27日（東京）  
 県選出国会議員へ要望  
 ・平成21年11月5日（長崎）  
 知事へ要望

離島振興市町村議会議長会活動  
 ・平成21年11月11日（東京）  
 地元選出国会議員へ要望

※離島・へき地における緊急医療の維持

市町村議会議長会と市長会共同  
 ・平成21年11月20日（東京）  
 県選出国会議員へ要望



国会議員へ要望書の説明

## 議会運営委員会

### 行政視察報告

委員長 豊坂 敏文

#### 視察日

平成21年10月19日～20日

#### 視察先

福岡県大野城市議会  
 長崎県大村市議会

#### 福岡県大野城市議会

大野城市議会は、平成20年に「議会改革検討会」が議長の下で設置され、63の検討項目について、述べ44回の協議を経て議長に答申。議長による臨時会招集請求権の活用や、常任委員会のあり方を見直し、予算委員会を常任委員会として設置するなどの改革を行っている。

## 総務文教常任委員会

### 行政視察報告

委員長 町田 光浩

#### 視察日

平成21年11月16日～17日

#### 視察先

福岡県嘉麻市  
 カマケープルテレビジョン

福岡県福津市  
 学校給食調理場

## 福岡県嘉麻市

カマケープルテレビジョン  
 地域内での情報格差解消のため平成12年より旧山田市にて実施された。



大村市議会での行政調査

#### 長崎県大村市議会

大村市議会でも、平成19年に「議会活性化特別委員会」を設置し、市民との集い、議会基本条例、委員会のあり方について検討されてきた。市民との集いは、原則として3月と9月の定例会終了後に、市内8地区で議会報告会を実施している。

議会の積極的な取り組みが評価され、報告会の内容を市政に反映するなど、成果も上がっている。当初は、市や議会に対する批判が多かったが、会を重ね参加者も少なくなっている。

議会基本条例も市民との集いで説明し、12月議会で提案可決している。

※委員会の所見  
 議会運営・議会改革については、改選から短期間で実績を重ねてきた努力と強い意気込みを感じた。老岐市議会でも早急に取り組まなければいけない課題であり、大いに参考になった。

議会中継については大野城市と同様に早急の整備をする必要がある。

「分割納付者一覧表」を作成し、管理・保存をしている。

※委員会の所見  
 将来的な方針は、本市とは全く対照的である。説明を受けながら感じたことは、子どもたちに少しでも良い環境を作りたいとの想いの強さであった。また、調理場関係者との意見交換を充分に行い、設計等に反映させるべきである。

福岡県福津市  
 学校給食共同調理場  
 運営形態は、旧福岡町は自校方式、旧津屋崎町はセンター方式で実施されている。平成17年合併後は、食育や災害時の対応といった考えから、将来的には全て自校方式へ移行される方針。学校給食費の滞納整理については、法的措置をとらざるを得ない場合に備えて「未納者一覧表」



ケーブルテレビ接続等の説明を受ける

# 厚生常任委員会

## 行政視察報告

委員長 町田 正一

### 視察日

平成21年11月4日～5日

### 視察先

大村市民病院  
国立長崎医療センター  
長崎県広域連合

今回の行政調査先の選定については、第1に病院改革を成し得た自治体病院、第2に国政選挙の大きな争点となった後期



長崎医療センター(大村)に着陸するドクターヘリ

高齢者広域連合の今後の見通しを探る事の2点を重視し、大村市民病院及び国立長崎医療センター、そして長崎県広域連合事務局を調査先とした。

### 大村市民病院

大村市民病院は平成20年4月1日、公設民営化に移行している。指定管理者は社団法人 地域医療振興協会である。

改革の背景として国立医療センターが同市に開設され、市民の医療ニーズがセンターに移行した事から、市民からの反対は大きかった。組合と

の交渉では、市長が断固とした姿勢で交渉に臨み、民営化後の職員給与は20%程度減少している。指定管理者は、自治医大の系列であり、医師の確保は同大からの派遣が大部分である。

### 国立長崎医療センター

壱岐からの救急搬送等、壱岐市の第三次医療機関として重要なサポートをして頂いている。

壱岐市からの議員視察は初めてとの事で感謝の言葉を述べ、米倉院長に壱岐市民病院改革へのアドバイスを求めた。

医療環境の違いを前提にされたが、自治体病院の経営には行政や議会はできるだけ関与しない方がうまく行く。その面では公営企業法の一部適用や全部適用より、独立行政法人化した方が良い。医療センターでも利益が上がる様になり3月には臨時のボーナスを出している。主体的に自由な経営ができていくとの事である。

### 長崎県広域連合

広域連合については、民主党政権に変わり後期高齢者医療制度は廃止の方向を示されているが、増大する医療費への対応もどういふ負担割合にするのか不明であった。

# 産業建設常任委員会

## 行政視察報告

委員長 鵜瀬 和博

### 視察日

平成21年11月5日～6日

### 視察先

西海市  
海の駅  
大島造船所、大島醸造  
佐世保市  
西海パールシリーズ  
佐世保市場株式会社



大島造船所・完熟トマトのスパルタ栽培

### 海の駅 船番所

地元で採れた農産物や魚介類を食材として刺身や鮨、郷土料理等、50種類以上の料理をバイキング形式で提供。年間7万人、3年連続1億円以上の売上。従業員15人地元雇用。

### 大島造船所・大島醸造

企業による農業経営で、ガラスハウスの中でコンピューター管理し、最小限の水と有機肥料しか与えないスパルタ方式の栽培により、トマト本来の味と香りを持った完熟トマトを生産し、高値で取引している。また、

地元農家と紅あずまを契約栽培してもらい、芋焼酎を醸造。

### 西海パールシリーズ

九十九島の海がテーマの水族館「海きらら」では3頭のイルカショーを実施し、開館1ヵ月で入館者20万人突破。

### 佐世保市場株式会社

厳しい水産業の保護や収益増を目指し、地元で捕れた規格外の魚や雑魚を加工し、学校給食や生協に販売。また、地元食材を使ったレストラン「もったいない食堂」を営業中。

### ※委員会の所見

長引く不況のため農水産業は大変厳しい。これまでの地場産品をそのまま販売するだけではなく、アイデアや手を加えて、食品加工、流通、販売を生産者が主体的に関わり、新たな付加価値を付け、直売場所やレストラン等開店するなど、生産者の収益や雇用の創出を目指し、農水産業の活性化を図る必要がある。そのため、本市も地場産品の活用に向け、農水商工、観光と連携し、産業の活性化、新たな雇用創出に向け検討研究された。



# 社会見学で議会に行きました。



議会見学の鯨伏小学校6年生の皆さん

## 鯨伏小6年 小林美奈さん

私は議会を見て、思っていたよりも大きくて、議会はすごいなと思いました。議員さんたちは、耕作放棄地について50分もの間、市長さんと一生懸命に話し合っているところを見て、吉岐のためにたくさんの方を考えていることがわかりました。それを聞いている他の議員さんたちも、とても真剣だったのでもっとビックリしました。

今までは議会には興味なかったけれども、議会を見学して、どんな風に話しているのかが分かったので、興味を持つことができました。これからも議会のことをたくさん知りたいです。そして、私も議員になってみたいです。

## 鯨伏小6年 下條勇斗くん

ぼくは、議会の見学で分かったことがあります。それは、テレビであっ

ている国会のように、いがある市長さんと一般質問すると思っただけで、普通に議員さんが問いかけて、きちんと市長さんが答えていました。

ぼくは、これからの吉岐のために今の自分ができることや、これからできることを頑張る、吉岐を守っていききたいです。そして、これからずっと今のままの吉岐にしたいです。

## 鯨伏小6年 加勢田幸樹くん

議会には意外にたくさんの方がいて、これだけの人が吉岐のために頑張っているんだなあと、とても感謝しています。ぼくも吉岐の自然を守るために、ゴミを捨てないことや植物などを大切にしたいです。議長の席に座ったり、とてもいい体験ができました。



12月議会(傍聴)の様子

※鯨伏小学校の皆さんをはじめ、多くの傍聴者の方からご感想を頂きましたが、紙面の都合上、全てを掲載できず申し訳ありません。

## 郷ノ浦町 志原西老人クラブ

### 山口重成会長

老人研修として初めて24名の会員で、市議会の見学をすることができました。

耕作放棄地、防災及び国民保護、そして、吉岐市民病院についての、どれも私たちの生活の中で関心のある議題でありました。

残念ながら、声が聞き取りにくく理解しにくかったので、傍聴席に拡声器があったらと思います。

## 芦辺町 生活学校

### 小坂恵子さん

生活学校の仲間5人で議会傍聴に出かけましたが、傍聴者の少なさに市政への関心の薄さを感じました。原の辻開館を間近にして、盛り上がり欠ける実態に市民はもう既に失望しているのではないのでしょうか。

博物館のできあがるまではお祭り騒ぎで、建ってしまうとあとの祭りと言われるそうです。

全市民の関心を高めるために、無料の内覧会を実行してほしいです。



# 市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部をご紹介します。



未収金の額にはビックリしました。これでは将来が不安です。



未収金の担当者は大変と思いますが、対話を交わしながら根気よく、実績が上がるように頑張ってください。納税者の意識改革が第一でしょう！



議会を土・日にして、会社勤務の人たちも議事を傍聴させてほしい。



未収金の多さに驚きです。未納の方にはもっと自覚を持ってほしいものです。本当に生活に困窮されている方は少ないと思います。



7月の雨の時に壊れた道路がまだ修復されていないところがあります。できるだけ早くなおしてください。



未収金一覧表が出ていましたが、日々の生活も切りつめて税金を納めているのに、まったく支払わず生活をしている方もいらっしゃるの？



砂取りをやめさせてほしい。錦浜の砂が減って、遠浅だったのに深くなっています。海は漁協のものではなく、みんなのものです。



出産のため里帰り中、議会だより拝見し、Q & A方式や見出しを多く取り入れ、読み疲れない・わかりやすくという工夫がみられ好感が持てました。



多くの「市民の声」。多くの市民が議員に期待をされている事だと思います。一番に病院の問題、安心して受診できるようにしてほしい。



「離島航路運賃の値下げ」是非、実現に向けて頑張ってください。通院で利用する人も多いので、少しでも負担が減ればより多くの方が助かると思っています。

2010.1.10

壱岐の島新春マラソン

～ 第3回クイズの答え～

①20人 ②20人 ③28人  
応募総数46名の内、  
全問正解者は45人です。  
たくさんのご意見を頂き、  
ありがとうございました。

正解です



パチ  
パチ

～ 第3回クイズの当選者～

野田麻愛沙様 中西幸治様  
山田道子様 川口タツ子様  
小西三四子様 (順不同)  
☆おめでとうございます☆

クイズに答えて  
図書カード(1,000円)  
が当たるよ!  
みんな応募しよう!



## 第4回 彦岐市議会だよりクイズ

クイズ ( )欄に適切な言葉を入れてください。

- 1 一支国博物館は ( )月( )日 オープンします。
- 2 1歳～小学校6年生までの子どもは、新型インフルエンザの予防接種は ( )回目 が無料です。
- 3 中学校統廃合でスクールバスを利用する中学生は、彦岐市全体で約 ( )人 が見込まれます。

**ヒント** この議会だよりの中に答えがあります。

《応募方法》 はがきに「答え・住所・氏名・議会だよりや議会への意見等」を記入してください。  
ご意見等は『市民の声』でできるだけ紹介します。  
正解者の中から抽選で5人の方に図書カード千円分を贈ります。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521  
彦岐市勝本町西戸触182-5  
彦岐市議会事務局 宛

《しめきり》 平成22年2月28日 (当日消印有効)

《個人情報取り扱いについて》 ご記入頂きました個人情報は、賞品発送・当選者発表および『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

○発行責任者 彦岐市議会議長  
○編集 議会広報特別委員会  
〒811-5521  
長崎県彦岐市勝本町西戸触182-5  
TEL: 0920-42-1111 FAX: 0920-42-0096  
【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp  
【URL】 http://www.city.iki.nagasaki.jp



## お知らせ

彦岐市ホームページ (<http://www.city.iki.nagasaki.jp>) の市議会のインデックス (見出し) を検索すると、市長行政報告および議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所本庁 (総務課)・各庁舎 (市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ぜひご利用ください。

## 編集後記

彦岐市議会の平成21年第4回(12月)定例議会が12月17日で閉会しました。

一般質問の12月10日には22人、11日には約50人の傍聴者が、熱心に議員と市長の議論に耳を傾けておられました。議員も市長も、自然と熱が入ったようでした。

中学校の統廃合も一段落しましたが、彦岐市は病院問題など、多くの問題が山積しています。

今後多くの方が議会を傍聴をされ、「議会だより」を読んで頂くことで、市民の皆様と共に、彦岐市を元気な島にしたいと思えます。

最後になりましたが、前回(第3回)の「彦岐市議会だよりクイズ」には多くの応募者があり、委員会一同たいへん感謝しております。ありがとうございました。

(榊原 伸)

お餅だよ～ん! (霞翠幼稚園)

議会広報特別委員会  
委員長 音嶋正吾  
副委員長 榊原 伸  
委員 中田恭一  
委員 鶴瀬和博  
委員 町田正一  
委員 呼子好

